

モニタリング調査結果

種名 : ヤマユリ

調査者 : 境川の道正山河畔林を守る会

調査地 : 上鶴間本町

調査期間	気づいたこと
2018年2月～ 2018年12月31日	雑草に混じって12本芽吹き確認。痩せているのは数に入れず。5月に入り1本+確認13本になる。50 cm位に生育6月17本確認。13本に蕾が付く7月17日頃より開花、20日満開圧巻である。25日頃より花弁落ち落下早い。落下した部分より黒くなる。そこが膨らみ始め実が伸びて行く。開花の9割くらいに実が付くようである。葉は茎に10月頃まで付いている。10月中頃より葉は枯れ落下始める。ウバユリの実より小さい気がする。茎も葉も紅葉して散り始める。
2019年2月～ 2019年12月31日	4月6日には芽吹き見られなかった。17日1か所4本の芽吹きを確認することが出来た。5月は皆で確認、太く立派な14本の芽吹きの確認することが出来ました。1本抜かれた形跡有り。根が深いから大変だったと思う。22日15本のヤマユリ確認。1つから5つの蕾を付けて成長しているのを確認。1本のユリに10個もの蕾を付けているヤマユリがあるのを確認。7月16日土手の上の方に確認されて数に入れてかったヤマユリが2本が3つの開花を発見。17本あったこととなります。上段の2本が開花していたのは下段より温かいものと考えた。7月末から8月2日には殆ど同時に開花したように思えました。1日見に行かないと花弁が落下し雌しべの柱頭が残る。9月に入り大小3種類ほどの大きさの実を付けている。花の数だけ実をつけていない。昨年より実の大きさが大きい。10月より実が虫に食われ哀れ。12月まだ実も茎も何本か残骸あり。